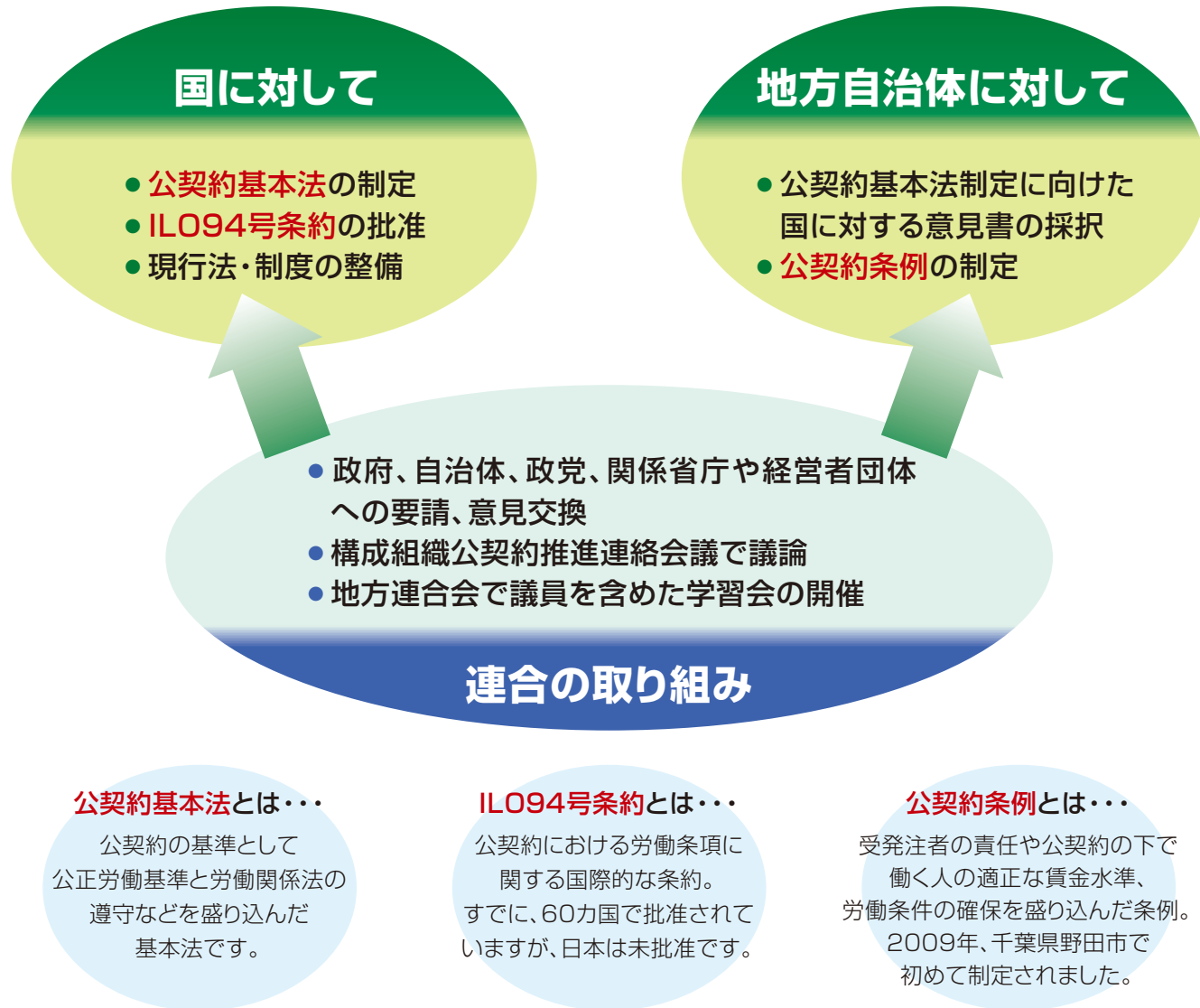


■ 連合の取り組み

公契約による仕事の代金の多くは税金から支払われます。
 そこで働く人が貧困であったり、市民の安全が守れないような公契約は改善しなければなりません。
 公契約の下で働く人の雇用・労働条件を守り、よりよい公共事業、公共サービスを実現するため・・・

連合は「公契約に関する連合見解と当面の取り組み」を確認しました。



公契約基本法とは・・・
 公契約の基準として公正労働基準と労働関係法の遵守などを盛り込んだ基本法です。

ILO94号条約とは・・・
 公契約における労働条項に関する国際的な条約。すでに、60カ国で批准されていますが、日本は未批准です。

公契約条例とは・・・
 受発注者の責任や公契約の下で働く人の適正な賃金水準、労働条件の確保を盛り込んだ条例。2009年、千葉県野田市で初めて制定されました。

公契約はあらゆる事業が対象となります。例えば・・・

- | | | | | | |
|--------------|----------------|------------------|-----------------|-----------|------------|
| 病院の医療事務 | 建設業 | 保育園 | 施設のビルメンテナンス | ゴミ収集 | 畜場 |
| 乗り合いバス | 鉄骨・橋梁の工事メンテナンス | 公共施設管理 | 国有林業 | 水道メーター検針 | 介護・障がい福祉施設 |
| 道路 | 学校の給食 | 上下水道などの工事・メンテナンス | 机、椅子など備品の購入 | ホームページの作成 | 印刷物の作成 |
| 自動車、バイクなどの購入 | 情報管理 | 制服、パソコンなどの資材の購入 | など挙げればきりがありません。 | | |

連合は【公契約にかかわる全ての仕事】に適用される法律と条例の制定をめざしています。



日本労働組合総連合会

URL <http://www.jtuc-rengo.or.jp>



公契約を知ろう



連合は、様々な格差是正や底上げに取り組んでいます。
 「公契約における適正な労働基準の確保」「法定最低賃金の引き上げ」
 「公正な企業間取引の実現」などを重要な取り組みとして位置付けています。

■ 公契約とは？

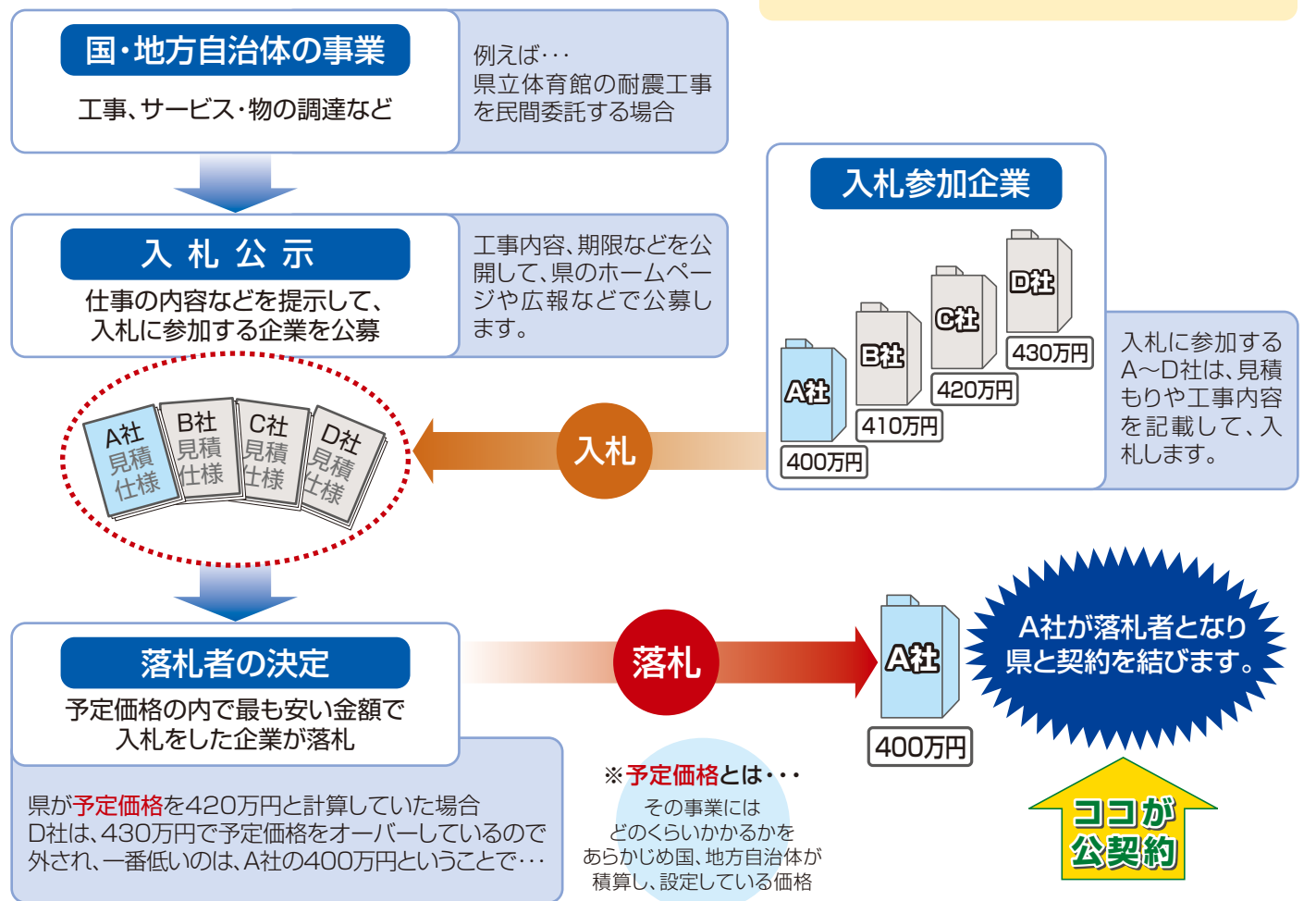
国や地方自治体（市区町村）の事業（工事、サービス・物の調達など）を民間企業などに委託する際に結ぶ契約を公契約と言います。



■ 公契約までの流れ

公契約を結ぶ相手は、多くの場合競争入札制度で決定します。
 公契約までの流れは下図のとおりです。

競争入札制度には2種類あります
 ①一般競争入札
 仕事・契約内容を公開して参加申込を募集し、条件を満たす希望者すべての競争により契約者を決める方式
 ②指名競争入札
 発注者側が指名した者のみの競争により契約者を決める方式
 その他にも、随意契約といって、競争入札ではなく、任意で決定した相手と契約する方式もあります。



公契約の下で働く人たちの現状

保育園
公立保育園が民間委託されることで、賃金が低くなり、保育士が辞めていくこともある。子どもにも悪影響が出てしまう。

ビルメンテナンス
落札価格が低下して、働く人の賃金や労働条件が悪化。勤めている会社が落札に失敗した場合は、落札した会社に転籍せざるを得なく、有給休暇がリセットされてしまう。

医療事務
業務は変わらないのに、落札価格は下落している。経費削減のため人数が減り、1人あたりの負担が増えている。

橋梁メンテナンス
一人前の技術者育成には、相当の経験が必要。しかし、財政難のため、新規採用が出来ず、技術を伝える相手がいない。

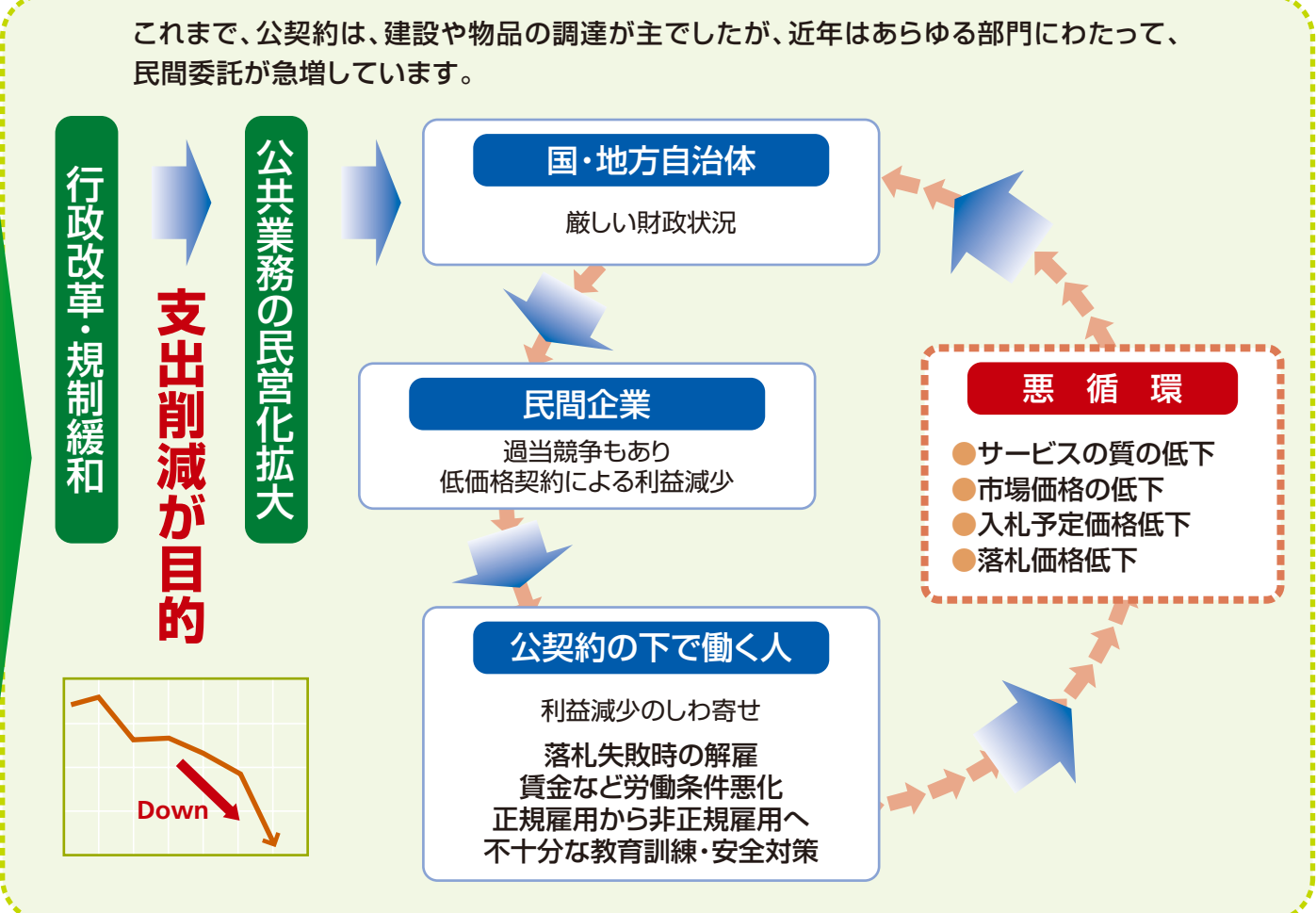
博物館・図書館
公共施設の民間委託が増えてきている。民間委託の場合、期間の定めのある契約となり、そこで働く人の雇用が不安定になる。また、職員の入れ替わりによって、積み重ねたノウハウが失われ、サービスの質が低下してしまう。

林業
一般競争入札の導入により、落札価格が低下して、働く人の賃金に影響がでている。平均年収が200万円程度で、約7割が日給制。労働災害発生率は全産業の1.3倍となっている。

建設業
業界が重層下請構造となっていて、途中で経費がかかり、実際に現場で仕事をする職人に適正な賃金が支払われない。

どうしてこのような問題が起きているのでしょうか？

公契約の問題点



公契約の現状

